慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	編集後記
Sub Title	
Author	玉井, 清(Tamai, Kiyoshi) 水津, 太郎(Suizu, Taro)
Publisher	慶應義塾大学法学研究会
Publication year	2017
Jtitle	慶應義塾大学大学院法学研究科論文集 (Proceedings of Keio University Graduate School of Law Studies in Law and Politics). No.57 (2017.) ,p.337- 337
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00069591-00000057-0337

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

編集後記

本号（大学院法学研究科論文集五十七号）は、法律学・政治学の領域に関する七本の論文を収録した。いずれも、指導教授の推薦を受け、学術的価値の高い研究成果である。論文執筆者各位が、完成に至るまでに払われた努力に敬意を表するとともに、今後もこの研究成果を生かし、各分野で活躍されることを祈念する。

本誌は、修士課程における研究の集大成である修士論文を中心に、当研究科所属の大学院生からの公募による論文を収録する媒体である。博士課程に続けて進学する場合、自らの研究を公刊する場は開かれているが、修士課程で修了する者に、その機会は必ずしも多くはないであろう。優秀な修士論文を完成させた院生各位は、この貴重な場を、積極的に活用することを期待する。勿論、博士課程からの応募も大歓迎である。来号についても、秋学期後半に公募の告知をする見込みであるので、関心を有する大学院生は、本誌記載の投稿規定を参考に準備されたい。

前号に続き、本号編集には、慶應義塾大学出版会の乗みどり氏、村山夏子氏に大変お世話になった。この場を借りて感謝御礼申し上げる。

平成二九年五月

『大学院法学研究科論文集』編集担当委員　法学部教授　玉井　清
法学部教授　水津　太郎